

研修医評価表（呼吸器内科）

A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：全く不十分 NA：評価できない

評 価 項 目	研修医					指導医				
	A	B	C	D	NA	A	B	C	D	NA
呼吸器疾患患者の問診により病歴聴取を正しくできる。										
基本的なバイタルサインの把握、系統的全身診察を行い、所見を挙げ、整理記載することができる。										
胸部単純X線の基本的読影ができる。										
胸部CTの適応の決定と基本的読影ができる。										
血液ガス分析手技が体得でき、経皮的酸素飽和度値と共にその結果を理解できる。										
気管支鏡の適応と禁忌の判断と、その検査の前処置・合併症予測ができる。										
喀痰の細菌・病理学的検査の適応と意味を理解できる。										
酸素療法の適応と、その適切な投与方法・流量を決定できる。										